

今年は辰年。皆さまの1年がよりよいものに上昇しますように

1

2024 No.297



JAしもつけ

毎月18日は「3食ごはんの日」

新しい年の始まりも 新しい朝の始まりも まずはやっぱりあったかご飯



新しい未来に向かってはばたけ「あぐりキッズ」(「あぐり親子うきうきクラブ」閉講式)

特集

しもつけ



新連載

「営農経済センターの集約・再編に関するお知らせ」…4～5

ホームページ



facebook



instagram



<http://www.ja-shimotsuke.jp/>

新年のごあいさつ



下野農業協同組合
代表理事組合長

長 昌 光

組合員の皆さま、新年あけましておめでとうございませす。新しい年が希望に満ちた飛躍の年となりますよう、心からご祈念申し上げます。令和6年の年頭にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、4年前に猛威を振るった新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に引き下げられ規制・制限が緩和される中、長引くロシアによるウクライナ侵攻や頻発する異常気象、世界的なインフレ傾向とそれに伴う燃料油・

資材の高騰など農業を取り巻く状況は不透明さを増しています。

こうした情勢を踏まえ、当JAは「持続可能な農業・地域共生の未来づくり第8次3か年計画」の2年度目に当たり、3か年計画のメインテーマで『持続可能な食料・農業基盤の確立』『持続可能な地域・組織・事業基盤の確立』『不断の自己改革の実践を支える経営基盤の強化』の3つの基本目標を踏まえながら、令和5年度事業計画を進めてまいりました。

また、本年3月には現在6地区ある営農経済センターを北部と南部の2拠点への再編を行います。皆さまの中にはご不安になられる方もいらっしゃると思いますが、将来的な経営基盤の強化を進めるとともに、さらなる組合員サービスの向上、ひいては生産者の所得増大に努めてまいります。

結びになりますが、本年も食と農を基軸とした地域に根ざした協同組合として相互扶助の理念に基づき、地域の皆さまに安全・安心な農産物を継続してお届けするため、また選ばれるJAであり続けるため「不断の自己改革」を続けてまいります。皆さまのご支援・ご協力をお願い申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

Contents

JALしもつけ 1月号 2024.1

297
No.

2	新年のごあいさつ	12~13	しもつけトピックス
3	あぐり親子うきうきクラブ閉講式	14	しもつけ文芸
4~5	「営農経済センターの集約・再編」に関するお知らせ	15	直売所通信
6~7	第25回JAふれあいまつり	16~19	しもつけインフォメーション
8~9	JAしもつけ年金友の会特集	20	今月のお楽しみ
10~11	みんなのひろば		

全4回の講座を終えついに



閉講式

最後の講座はクリスマスにぴったりの ミニツリー作り



ＪＡしもつけは12月16日、食農体験講座「あぐり親子うきうきクラブ」の第4回講座として、毛糸リボンを装飾した「ミニツリー作り教室」を開きました。23組68人が参加。5月に開講した同講座もついに最終回を迎え、講座終了後には閉講式を行いました。

同教室は『家の光』12月号の記事を活用し、ＪＡ共済「地域貢献活動」の助成を受けて実施しました。まず参加者は、ツリーの土台となるオアシスを容器ぴったりとなるよう切りました。次にカットされたヒムロスギをツリーの形をイメージしながら、土台に挿しました。最後にツリー全体のバランスを見ながら、毛糸でつくったリボンやオーナメントを飾り完成させました。



・再編」に関するお知らせ

2. センターの編成

○新しいアグリサポートセンターは北部・南部ともに5課制を導入します

1	営農振興課	◇ 新規就農者の支援や事業承継支援、及び各種補助事業を担います ◇ 集落営農関連業務、申告支援及び新たに農地相談窓口を担います
2	農産課	◇ RC等の農産施設総合運営と営農計画や各種出荷契約を担います ◇ 農産に係る組織運営を担います
3	園芸課	◇ 選果場・集荷所等の園芸施設の総合運営を担います ◇ 各生産組織の部会事務局と生産振興を担います
4	経済事務課	◇ 肥料・農薬・資材等の受発注、及びセンター間の在庫調整を担います ◇ 春肥・秋肥・部会共同申し込み等、今まで同様の業務を担います
5	経済営業課	◇ 営経渉外を中心として農家に出向く体制を担います ◇ 購買品当日配送の強化、及び新商品等の提案活動を担います

新しい事業に取り組むとともに、農繁期対応を強化し、5課の相互連携により皆さまのサポートに全力で取り組んでまいります

3. 青果物集出荷体制について

令和6年度青果物集出荷体制については、現行での集出荷体制を継続いたします。なお、品目ごとの部会員数や集出荷場の受入体制を考慮しながら、中長期施策として「集荷場再編の必要性及び時期の検証」を、センター再編後の運営状況を加味しながら、皆さまとの対話をもとに総合的に検討いたします。

4. 2月号（センター再編特集号NO.2）の掲載内容

- ① 2月号では、新センターの各課電話番号及びJAしもつけ農産施設すべての電話番号等を掲載します。
- ② 2月中旬より順次「令和6年度営農計画書」の受付が始まります。JAしもつけではキャラバンチームを編成します。その内容を掲載いたします。

センター再編に関する事項、並びに今後調整を進めていく事業等について、今月号より「センター再編特集号」により組合員・利用者の皆さまにご案内を続けてまいります。ぜひ2月号・3月号もご覧いただきますようお願いいたします。

「営農経済センターの集約」

JAしもつけ第24回通常総代会でご承認いただきました「営農経済部門の機構再編計画」に基づき、現行の営農経済センターを6センターから2センターに再編・集約いたします。今後も組合員・利用者への更なるサービスの向上と「組合員・農業・地域になくてはならないJA」を目指し最善を尽くしてまいります。

1. 営農経済センター・購買店舗の集約・再編

● 集約・再編期日 令和6年3月1日(金)より

※年度末棚卸・決算等により本格稼働は3月8日頃となる見込みです

北部エリア

現
行

栃木地区営農経済センター
都賀地区営農経済センター
壬生地区営農経済センター



再編後の名称を

「北部アグリサポートセンター」

とし新しく生まれ変わります

(拠点は現在の栃木地区営農経済センターです)

また、壬生地区営農経済センター経済店舗を

「北部ほっとコーナー」

とし当面営業を継続いたします

南部エリア

現
行

大平地区営農経済センター
藤岡地区営農経済センター
岩舟地区営農経済センター



再編後の名称を

「南部アグリサポートセンター」

とし新しく生まれ変わります

(拠点は現在の大平地区営農経済センターです)

また、岩舟地区営農経済センター経済店舗を

「南部ほっとコーナー」

とし当面営業を継続いたします

昨年11月11日の壬生地区を皮切りに、5年ぶりに各地区で「第25回JAふれあいまつり」を開催しました。多くの皆さまにご来場いただき、大盛況のうちに終えることができました。各会場のようすをシモンちゃんがリポート♪



壬生地区

壬生地区営農経済センター

11/11
(土)



組合員抽選券には長蛇の列が・・・！



白熱した模擬せり！



「2022年いちご一会とちぎ国体」テーマ曲を歌ったサトウヒロコさんの歌声にうっとり～

藤岡地区

藤岡総合体育館駐車場

11/18
(土)



何が当たるかな？わくわく♪



バックご飯が当たりました！



ソースのおいしい香りに誘われて、青壮年部の焼きそばは大盛況！

大平地区

大平地区営農経済センター

11/25
(土)



農産物袋詰め放題！
たくさん詰められたかな？



甘くておいしい、青壮年部の焼き芋♪



大人気栃木県産ゴボウ！
すぐに完売となりました！



5年ぶりに

第25回

J A ふれあいまつりを開催

～持続可能な農業・地域共生の未来づくり～



都賀地区

都賀地区営農経済センター

11
/18
(土)



都賀幼稚園の園児たちがマーチングバンドと
パラバルーンを披露してくれました！



素晴らしい演技を
ありがとうございました！



旬のイチゴの販売も大盛況♪

岩舟地区

岩舟地区青果物一元集出荷所

11
/18
(土)



シモンちゃんと一緒にバシャリ♪



お子さまも楽しめるスペースもたくさん♪



どのお花にしようかな？

栃木地区

栃木市総合運動公園

12
/2
(土)



栃木市マスコットキャラクター
「とち介」と夢の共演♪



女性会の加工品を手にする方が
大勢いらっしゃいました！



多くの方にご来場いただき、
どこもかしこも大忙し！

JAしもつけ年金友の会は、JAしもつけで年金をお受け取りの方を対象に地域の交流と活性化を目的に設立されました。現在は管内に7支部あり、様々な活動を行っています。

9月～11月には、各支部でグラウンド・ゴルフ大会やゴルフ大会を開催しました。澄み渡る晴天の下、白熱したプレーで会場は大いに盛り上がりしました。なお、各大会についてはJA共済「地域貢献活動」の助成を受けて実施しております。

また、12月4、5日には、4年ぶりに親睦旅行を行い、千葉県成田山新勝寺と房総半島を巡り会員同士で楽しいひとときを過ごしました。



第25回栃木県JA年金友の会 グラウンド・ゴルフ大会開催



プレー頑張ります！



ホールに集中！

11月15日、宇都宮清原球場で第25回栃木県JA年金友の会グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。県内10JAの各地区大会を勝ち抜いた選手たちが集まり、JAしもつけからは20人参加しました。惜しくも入賞は逃したものの、選手たちは元気ハツラツなプレーを繰り広げました。

スポーツの秋

～各支部でもグラウンド・ゴルフ大会、ゴルフ大会を開催しました～

■グラウンド・ゴルフ

栃木東支部

日 時：10月3日
場 所：大塚運動広場
優 勝 出井 一枝さん
準優勝 清水 正明さん
第3位 鯉沼 一男さん

都賀支部

日 時：9月27日
場 所：栃木市都賀市民運動場
優 勝 関口 芳宏さん
準優勝 森田 民子さん
第3位 高久 清さん

壬生支部

日 時：10月16日
場 所：壬生町総合運動場
優 勝 安生 勝英さん
準優勝 荒川 留行さん
第3位 佐藤 アイさん

大平支部

日 時：10月5日
場 所：栃木市大平運動公園
優 勝 田名網 保子さん
準優勝 篠田 義夫さん
第3位 落合 貞子さん

藤岡支部

日 時：9月20日
場 所：渡良瀬の里
男性の部
優 勝 石川 進さん
準優勝 大出 伸さん
第3位 田中 保雄さん

岩舟支部

日 時：10月19日
場 所：栃木市岩舟公民館
優 勝 木村 欣司さん
準優勝 寺澤 保之さん
第3位 大阿久 淳さん

女性の部

優 勝 関口 美雪さん
準優勝 関口 ヒサエさん
第3位 海老沼 久美子さん



大会スタートです！
みなさまの健闘を祈ります！



これから始まる大会にみんなドキドキ…
よいプレーになるように頑張ります！

■ゴルフ

栃木東支部

日 時：11月28日
場 所：アゼリアヒルズカントリークラブ
優 勝 島田 孝さん
準優勝 鶴見 貞男さん
第3位 長 康夫さん

栃木西支部

日 時：11月29日
場 所：アゼリアヒルズカントリークラブ
優 勝 熊倉 英治さん
準優勝 鈴木 文雄さん
第3位 大田和 茂さん



狙いを定めて！



JAしもつけ年金友の会



セカンドライフを応援！
これからの人生も楽しみましょう!!

4年ぶりに親睦旅行

12月4・5日

～成田山新勝寺と房総半島巡り～



成田山新勝寺で記念撮影♪



秋色に色づいた濃溝の滝・亀岩の洞窟で
自然の美しさを満喫しました！



夜はみんなそろって、おいしい夕食♪



抽選会も行いました！何が当たったかな？



すてきな歌声に思わずうっとり！



息ぴったりなダンスを披露！

低温貯蔵ブドウの取組み3年目 岩舟地区ブドウ生産者・野口夏希さん



岩舟地区のブドウ生産者である野口夏希さんは、一昨年1月に新規就農しました。就農と同時に、秋に収穫したブドウ「シャインマスカット」を低温貯蔵し、冬に販売する取組みを開始。一昨年のクリスマス時期にJAしもつけの各直売所で試験販売しました。この取組みも今年で3年目を迎え、栽培・貯蔵技術ともに毎年進化し続けています。さらに今年は、新たに「ブラックシャインマスカット」とも呼ばれる「富士の輝」の貯蔵にも着手し、一定の成果を上げたそうです。若きブドウ生産者の挑戦を生産者の所得増大や産地の振興につながる取組みとして、今後も注目が集まります。

◀野口さんは「取組み3年目を迎え、徐々に知見を深めることができました。今後も栽培技術と貯蔵技術を高めて、低温貯蔵の取組みを展開していきたいです」と意欲を見せました。



栃木／N・Mさん／70歳／女性

昨年新社会人となった孫が1月から夜勤が始まるため、昨年12月に会社近くに引っ越しをしました。大学時代にも1人暮らしをしていて、本人は何とも思わないみたいですが、1月からの夜勤が心配です。でも、頑張ってもらいたいです。



こちら側が心配になっていることでも、意外と本人がけろっとしていることはよくありますよね。N・Mさんがお孫さんを心配する気持ちとても分かります。きっと、N・Mさんの思いをお孫さんもきっと理解していると思います。



岩舟／Y・Mさん／73歳／女性

我が家も昨年1月から年金生活になりました。長い間ご苦労様でした。これからもよろしくお願いします。



長い間大変お疲れ様でした。これからはまったりと落ち着く時間が増えていくと思います。趣味に時間を費やしたり、旅行に行かれたりするのでしょうか。ぜひ長年の疲れを癒してくださいね。

このコーナーでおしゃべりをしませんか。農作業のこと、子育てのこと、介護のこと、またJAについてのご意見など、今感じていることや思っていることをお便り下さい。（掲載できない場合もあります）

読者からのお便り

今年の新規就農に向けて イチゴ栽培「修行中」

みんなの

栃木市・嶋田さん夫妻

栃木市の嶋田久輝さんと佳南子さん夫妻は、今年の新規就農に向けて、同市の尾花苺園でイチゴ栽培を学んでいます。代表の尾花正人さんを「師匠」と仰ぎ、「修行」に励んでいます。

東京生まれで、農業との関わりはなかった2人。夫の久輝さんは18年にわたり観光関係の仕事に従事してきました。その間、子どもの誕生やコロナ禍を機に「もっと家族との時間が持てる仕事がしたい」と思い立ち、農業を志しました。行政による地方移住や新規就農支援の制度を活用しながら、イチゴの「修行先」である尾花さんの紹介も受けることができました。

尾花さんのもとでの実習とともに、今年4月から、栃木県農業大学校の就農準備校「とちぎ農業未来塾」に通い始め、1週間のうち3日学校に通い、3日は実習をこなす日々が続いています。学校は今年3月に卒業見込みで、その後4月から新規就農。初年は「とちあいか」を約20a栽培する予定です。



◀嶋田さん夫妻は、今年から独り立ちすることに関して「不安もあるが、先輩の生産者の皆さんのサポートも受けられる環境にあるので安心感もあります。東京にいた時は、消費者でしたが、今後は生産者として、農業が魅力ある産業であることを発信していきたいです。初出荷が楽しみです」と期待を込めました。

読者からのご便り



大平／S・Kさん／72歳／女性

「ど田舎にしかた祭り」に孫たちとみんなで行ってきました。孫はスケボーの練習など色々体験でき、とても楽しそうでした。私たちは芝居を楽しみました。

📝コメント コロナが緩和となり、今年は産業祭や秋祭りなどのイベントが増え、大いに盛り上がりましたね。JAしもつけでもみなさまに日頃の感謝を込めて、JAふれあいまつりを開催しました。そういったイベントでしか味わえない体験ができるのがとても魅力的ですね。



壬生／K・Mさん／80歳／女性

JAの職員の方が広報誌を持ってきてくれると、すぐに読んで楽しませてもらっています。寒い中でもグラウンド・ゴルフをして、仲間と楽しく健康づくりをしています。



📝コメント

毎号ご愛読いただき誠にありがとうございます。今月号の8面でもグラウンド・ゴルフの特集をさせていただきましたが、みなさまが元気にプレーする姿に私もパワーをもらいました。私もいつまでも健康でいるためにも、日頃の運動習慣に気を使って生活していこうと思います。

冬ニラ目ぞろえ会の中で立毛共進会の入賞者を表彰 JAしもつけニラ部会



最優秀賞に輝いた佐藤さん



受賞された皆さん

優秀賞 農事組合法人まがのしま（岩舟）
優良賞 片柳 武（北部）
石川 和子（大平）
橋本 クニ子（壬生）
佳良賞 峯岸 松司（大平）
大豆生田 全毅（大平）
柴田 圭一（藤岡）
ー以上

JAしもつけニラ部会は12月4日、冬ニラの目ぞろえ会を開きました。この中で、第17回の立毛共進会の表彰を行い、最優秀賞に輝いた北部地区の佐藤宏さんをはじめ入賞者8人の栄誉をたたえました。なお、他の入賞者の氏名と所属支部については次のとおりです。（敬称略）

本格的な出荷シーズンに向け目ぞろえ JAしもつけ苺部会



目ぞろえに臨む参加者ら

JAしもつけ苺部会は、今シーズンのお荷が本格化することに先駆け、11月アプローニーで、相次いで品種ごとの目ぞろえ会を開きました。17日に「とちおとめ・とちあいか」、28日に「スカイベリ」の統一目ぞろえを実施。各品種ともに、生育状況や販売方針、出荷規格を再確認し、現物目ぞろえを行いました。目ぞろえの結果、「とちおとめ」「とちあいか」についてはカラチャートを10月から12月までNo3、1月をNo2。さらに「スカイベリ」では、11月から次回変更までのカラチャートNo2を厳守することをそれぞれ申し合わせました。梁島源智部会長は「しっかりと目を合わせて、消費者に安全・安心・高品質なイチゴを提供していきたい」と意気込みを述べました。

イチゴのシーズン本格化にあたり 合同防犯パトロール



盗難防止を呼びかける関係者ら

JAしもつけ地区農作物等盗難防止対策推進協議会はイチゴのシーズンの本格化に先駆けて、11月30日、合同防犯パトロールを行いました。8月にブドウの収穫期に実施して以来2回目となりました。JAしもつけ、市町、栃木警察署、県下都賀農業振興事務所ら約20人が参加。栃木地区青果物集荷場で出発式をした後、イチゴを栽培する栃木、都賀、太平、岩舟、壬生の5地区に分かれ、パトカー、JA車両では場周辺を巡回しました。

伝統野菜の灯絶やさず今年も 「宮ねぎ」出荷スタート



初出荷の「宮ねぎ」の出来映えを確認するJA職員

江戸時代から続く栃木市の伝統野菜「宮ねぎ」の市場出荷が11月29日スタートしました。初日は、生産者が栃木地区青果物集出荷場に計5箱（1箱3・5kg）を出荷。即日、県内の宇都宮市や東京方面の市場に出荷しました。

「宮ねぎ」は、同市西部の宮町を中心に江戸時代から栽培が続く伝統野菜。糖度が高く、食味が良く、火を通すと甘味が増すため、鍋物などに最適です。

「宮ねぎ」の出荷は、12月中旬頃にピークを迎え、12月末まで続きました。なお、現在、新規栽培者を募集中です。

ひもつけ文芸

俳句



【渋柿栃木支部】

白隠の養生訓や冬安居
雪山の静寂に斧の木霊かな
餅負ふて焼都の街の叔母を訪ひ

関口了平
大橋正義

暗闇に水餅眠る母の家

杉山を照らす一樹や冬紅葉

幾千の輪廻転生冬の海

子等の搗く杵音たかく響かせて

願ふことあまたにありて年用意

山里は煙にしずみ冬籠り

馬面の杵で餅搗く通し土間

紅白の餅の弾力米寿祝ぐ

【大杉句会】

追熟の味はひ冬至南瓜かな
渡良瀬のバルーンレース冬の空
黄味二つありて良き日と寒卵
初孫や退院日とお正月
ふるさとの昔の煮ゆる冬至粥

知久新一
福田千代
高橋みち子
森下稲子
佐藤榮江

【三杉句会】

古里の鉄錆(てつさび) 滲む冬田かな

大橋正義

数へ日や漬樽異の手振り塩

餅を伸す祖母の姉さん被りかな

【うづま吟社】

煤掃きや絹索網を入念に

長老のお住持様は煤籠

レトルトのおでんですます独り酒

煤逃げの同士の酌める釣りの小屋

年の瀬の同窓会やポインセチア

一陽来復大型船の東シナ海

煤掃きや家族写真を掛け替へて

鶴折つて息を吹き込む霜夜かな

鯛焼きの売り切れ風の道の駅

切妻の茅葺屋根の煤払ふ

煤掃きや柂目の長押つづく三間



川柳



年始酒世界を思うと落着かぬ

胃袋も七草粥でひと休み

年始酒世界を思うと落着かぬ

胃袋も七草粥でひと休み

短歌



くたびれてくたびれきつて目がまわる飲み
に行きたいいい刺し食べたい

焼き葱を布に包みて喉痛き時に良いと言

いし姑逝く

青空に柑橘光る年の暮曾孫誕生願いを込めて

短歌・俳句・川柳の投稿は各支店ま

たは本店総務課までとしどしお寄せ

下さい。

締め切りは毎月8日、一人一首(句)

でお願ひします。

作品は楷書で丁寧に

書いてください。

書いてください。



お天気カレンダー

短時間の大雪に警戒

短時間の大雪が発生すると、車が動けなくなることがあります。1台の車が止まると後続の車も動けなくなり、多くの車が立ち往生してしまいます。これを防ぐために、大雪の予報が出ているときは、なるべく車の運転を控えること、万が一運転する場合も、立ち往生対策が必要です。

地球温暖化で冬の気温も上昇しつつありますが、日本では雪が降るくらいの寒さはあります。温暖化により気温が上がると、空気中の水蒸気量が増えるため、短時間で大量の雪が降り積もるドカ雪になることが多くなってきています。

短時間の大雪が予想されるときは、気象庁から「顕著な大雪に関する気象情報」が発表されます。東北から中国地方にかけての日本海側では、おおむね過去3時間で20cm以上、過去6時間で40cm前後の雪が降るようなときに発表されます。この情報を参考にして、車の立ち往生に巻き込まれないようにしましょう。 気象予報士●檜山 靖洋



直売所通信

JAしもつけ管内で農家さんが丹精込めて育てたおいしい農産物を食卓へお届けする直売所の旬な情報をお伝えします。

栃木といえばやっぱりイチゴ♪新年初の特大セール!!

イチゴの日特大セール

各直売所で
特産のイチゴを大放送!! 1月13日(土)~15日(月)の3日間

とちあいか

際立つ甘味と香りが強いのが特徴!!
断面がハート型なのでスイーツの飾りとしてもGOOD!!

とちおとめ

愛され続けて25年のロングセラーは伊達じゃない!! 甘味と酸味のバランスが良く、深い味わいが魅力的♪



イチゴの保存方法のすゝめ♪



すぐ食べる場合……………1~2日ほどで召し上がる場合は傷つかないようにして常温保存でOK!!
少し時間が経つ場合……………洗ってしまうとカビやすくなります!! 容器にキッチンペーパーを敷き、ヘタを下に重ならないように並べて冷蔵庫で保存するとGOOD!!
もっと長く楽しむには……………砂糖を少しまぶし、1個ずつ冷凍するとおいしさ長持ち♪
ヨーグルトやスムージーでどうぞ♪

お得な
ポチカポイントが3倍



直売所の場所を知りたい方はHPからチェック



直売所食コラム

白菜の可能性は無限大!! 鍋だけでは終わらない白菜の可能性!!

白菜がおいしい季節になりました!! しかし1玉買ってしまうとなかなか消費しきれないですね…
そこで今回は直売所店長イチオシのおいしい食べ方を3つご紹介!!



焼き白菜

白菜を4等分にし、根元を切らずに葉と葉の間にベーコンやチーズを挟んで焼くだけ!!
白菜の甘味が際立ちます♪



白菜サラダ

白菜は3cm幅ほどに切り、裂いたさけるチーズと和えます♪酢とオリーブオイルを1:1で合わせ、塩コショウで味を調えて完成♪



無限白菜

一口大に切り、ラップをかけて600wで2分加熱♪あとは塩昆布やツナ、鶏ガラスープの素などお好みの味付けで和えるだけ!!

<JAしもつけ青果店が大好評運営中>

オンラインショップ「JAしもつけ青果店」では、旬のイチゴをはじめとする新鮮な農産物を販売しています。

詳しくは右のQRコードからご覧ください。

JAしもつけのホームページにバナーがありますので、そちらからもご覧になれます。



1月の
ポチカ
ポイント3倍デー

1月10日(水)・13日(土)
24日(水)・27日(土)



■生産緑地制度の運用を開始します

市街化区域内の農地（都市農地）は、新鮮な農産物の供給や雨水の保水、緑などの潤いの提供、災害時の避難場所など、多様な機能を持っていることから、都市にあるべきものという考え方に変わってきています。

この都市農地を計画的に守り、良好な都市環境を作ることを目的として、栃木市では生産緑地制度の運用を開始します。

■生産緑地制度の概要

生産緑地制度とは、農地所有者からの申請により、指定要件を満たす都市農地を生産緑地地区として都市計画に定める制度です。現在、令和6年4月からの申請に向けて、事前相談の受付を行っています。

◆指定要件◆ 区域要件、面積要件、接道要件、営農要件等を満たす必要があります。

◆地区に指定されると◆

農地として30年間管理することが義務づけられます。

原則、建築物の建築等はできなくなります。

固定資産税等の税制上の優遇措置が受けられます。

※制度内容・指定要件等の詳細は栃木市ホームページ又は問合先へ。

◆問合先◆

栃木市 都市計画課 計画景観係

☎(21) 2431（栃木市万町9-25 3階3B-2窓口）



（生産緑地地区のイメージ）

栃木市に
お住まいの方

令和6(2024)年農業用免税軽油に係る申請についてのお知らせ

栃木県では、毎年2月に、農業用の軽油引取税免税証を一括して交付しております。

今年度も、**栃木県庁下都賀庁舎（第2福利厚生棟会議室）**で申請を受け付けます。受付日時等は以下のとおりですので、交付を希望する方は、御確認ください。

1. 受付日、受付時間、対象地区及び会場案内図（下都賀庁舎：栃木市神田町6-6）

受付日	対象地域
令和6(2024)年 2月5日(月)・2月6日(火)	栃木地区
2月7日(水)・2月8日(木)	共同・受委託
2月9日(金)・2月13日(火)	都賀地区 西方地区
2月14日(水)・2月15日(木)	藤岡地区
2月16日(金)	大平地区
2月19日(月)	午前：大平地区 午後：岩舟静和地区
2月20日(火)	午前：岩舟地区 午後：岩舟小野寺地区
申請会場・受付時間	
○栃木県庁下都賀庁舎 第2福利厚生棟会議室 ○各日とも 9:00～11:30 および 13:00～15:30	



※朝一番、午後一番の時間帯は混雑します。遅い時間帯が比較的スムーズに受付できます。

※更新手数料420円は、つり銭の無いよう御協力をお願いします。

※上記の期日に申請することが難しい場合は、県税事務所に問い合わせください。

※マスクの着用等、感染症予防策については個人の主体的な選択を尊重し個人の判断に委ねますが、発熱や風邪の症状等がある方は、来場を見合わせるようお願いいたします。

2. 申請の際に持参するもの

- 1) 免税軽油使用者証
- 2) 免税軽油の引取り等に係る報告書（※新規申請以外の方）
（納品書又は領収書を添付、写しでも可。未使用の免税証(原本)を添付。）
- 3) 使用者証更新手数料 420円（※新規申請及び使用者証更新の場合）
- 4) 耕作証明書（※新規申請及び耕作面積が変更になった場合）
使用者証更新のみの場合、耕作証明は不要です。

※注：①新規申請の方は、免税証の交付は後日になります。
②新規申請及び免税機械の追加や入替えをされる方は、機械を取得したことが確認できる書類（契約書・納品書・領収書等）を持参するか、機械の「メーカー名」「型式」「馬力」をメモ等に控えてきてください。
③国税及び地方税の滞納処分を受けられた方は、処分解除の日から2年を経過しなければ申請できません。
④農業等に係る免税制度については、地方税法の規定により、現在令和6(2024)年3月31日までの経過措置となっています。令和6(2024)年の交付時点では制度延長が未定のため、耕作面積の増加等により増加した分の免税証は、制度延長決定以降の交付となります。

3. 問い合わせ先

○栃木県税事務所 軽油引取税調査担当 ☎ 0282-23-6882

○栃木市農業委員会事務局

☎ 0282-21-2393（耕作証明書について）

A T Mコーナー廃止のお知らせ

日頃より格別なお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
下記A T Mは、**令和6年2月29日(木)**をもちまして廃止させていただきます。

組合員・利用者さまには大変ご不便をおかけしますが、近隣A T MまたはコンビニA T Mをご利用くださいますようお願い申し上げます。



ご利用期間
令和6年2月29日(木)
15時まで

■ 廃止されるATMコーナー

設置場所	所在地
栃木市役所	栃木市万町9-25
とちぎメディカルセンターしもつが	栃木市大平町川連420-1
大平地区営農経済センター	栃木市大平町上高島752-1

●上記のほか、セブン銀行・イーネットATM・ローソン銀行等のATMをご利用ください。

お問い合わせ・ご相談はお近くのJ A窓口までお尋ねください。

栃木駅前支店	☎0282-20-8821	壬生支店	☎0282-82-1111
栃木東支店	☎0282-27-2525	大平支店	☎0282-43-2344
栃木西支店	☎0282-31-1794	藤岡支店	☎0282-62-4333
都賀支店	☎0282-27-5611	岩舟支店	☎0282-55-3333
本店	金融共済部 貯金為替課	☎0282-24-1183	

令和六年
正月
辰



■年賀状のごあいさつの取りやめについて■

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
昨年の年賀状の中でもお伝え申し上げましたとおり誠に勝手ではございますが、昨今の
社会情勢や環境への配慮等を鑑み、本年より年賀状によるご挨拶を控えさせていただい
ております。
年賀状は取りやめさせていただきますが、これまでと変わらぬご厚誼を賜りますよう宜
しくお願い申し上げます。

営農経済センター再編工事に係る休業について

営農経済センター再編工事を行うため、購買店舗営業が下記の日程で休業とな
りますのでご了承ください。



栃木地区営農経済センター
購買店舗

令和6年1月27日(土)
令和6年2月16日(金)
令和6年2月17日(土)

大平地区営農経済センター
購買店舗

令和6年2月2日(金)
令和6年2月3日(土)

JAしもつけ

年金相談会のご案内

何歳からもらえる
手続きは
どうしたらいいの？



無料

年金についての疑問・質問に、専門の社会保険労務士が無料でご相談を
お受けします。

日時および会場



栃木西支店

令和6年1月28日(日)
栃木市吹上町1183-3 TEL(31)1794

9:00 ~ 15:00

※予約が必要な場合がありますので事前に 各支店にご連絡の上お越しください。

ご相談にお見えの際は下記のものをご持参ください。

年金証書 年金手帳 印鑑 その他、年金に関する資料をお持ちいただければ、より具体的な相談ができます。

ほうれん草新規栽培者募集

JAしもつけでは、ほうれん草栽培に興味のある方を募集しています！



- 生産者数：藤岡10名 壬生9名
- 10aあたりの販売金額
約40～50万程度
- 平均単価：400～450円/kg
- 重い作業がないため女性でもできます。

栽培体系

月	8	9	10	11	12	1	2	3
作業暦	土づくり	播種	被覆トンネル			収穫		
				病害虫の防除				

- お問い合わせ先：JAしもつけ藤岡地区営農経済センター（ほうれん草部会事務局：高山）☎0282-62-4336
- お問い合わせ先：JAしもつけ壬生地区営農経済センター（ほうれん草部会事務局：中川）☎0282-82-1103

1

月

今月のおっ!楽しみ

このコーナーでは、地域で活躍する皆さんの紹介や大好評「クイズコーナー」、広報誌の編集担当者がチラッと語らせてもらう編集後記をお送りいたします。



大須さんご夫妻

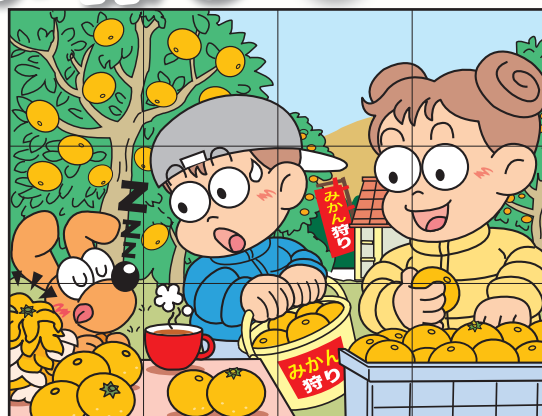
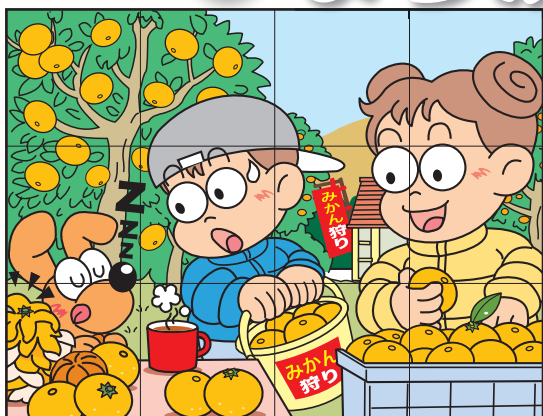
この風船と手紙は、岐阜県岐阜市の市立長良東小学校が昨年設立50周年であることを記念して開いた式典の中で、全校児童が飛ばしたものの1つでした。

手紙を読んだ大須さんご夫妻は、早速花の種をプランターにまきました。そして、手紙が届いたことと花の種をまいたことを報告すべく手紙の返事を送るとともに、地元栃木市でとれた農産物を送ったそうです。

大平地区の米農家である大須明男さんは、10月上旬に、田で稲刈りをしていたところ、1つの風船が落ちてくることに気が付きました。その風船には手紙と花の種が添えてありました。

遠く岐阜県の小学校から
手紙付きの風船が届く

まちがい探し



出題●イラスト：酒井栄子



右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。

12月号
クロスワードパズルの答え

A	B	C	D	E
シ	ク	ラ	メ	ン

「読者からのお便り」「まちがい探し(クロスワードパズル)」へのご参加お待ちしております

お便りをいただいた方に抽選でステキな商品を差し上げます。ハガキ・封書での郵送、ファックス、Eメール、あるいはJA職員にお渡しください。締切は毎月20日(20日が土・日・祝日の場合は、その次の営業日)必着。なお、感想やコメントは『読者からのお便り』に使用場合がありますので、ご了承の上ご応募ください。

12月号の
当選者

12月号の当選者はこちらの方です。おめでとうございます。

早乙女 諒子さん(栃木)

【あて先】

〒328-0053 栃木市片柳町 2-1-44

JAしもつけ総務課 広報係

【FAX】0282(24)7882

【Eメール】hp-info@ja-shimotsuke.or.jp

①「おたのしみコーナー」の答え

②「読者のお便り」へのコメントや広報誌の感想、最近思う事

③郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号をお忘れなく

編集
後記

広報誌「しもつけ」読者の皆さま、新年明けましておめでとうございます。皆さまにとって2024年がよい年になりますよう祈っております。本年も変わらぬご愛顧をよろしくお願いいたします。PS:2024年初のおみくじは大吉でした。みなさまはおみくじを引きましたか?(編集担当N)

No.297

令和6年1月1日発行 下野農業協同組合

編集・発行／企画総務部 総務課

〒328-0053 栃木市片柳町2丁目1番44号 ☎0282(24)1180